

イネ縞葉枯ウイルス保毒虫率検定結果について

ウイルス 保毒虫率 (%)	低い
イネ縞葉枯ウイルス保毒虫率 本年：0.4%（平年：1.1%）	

本年の調査地点7か所におけるヒメトビウンカのイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率は、0.4%（平年1.1%）でした。平年と比べ、本ウイルスの保毒虫率は低い状況となっています。しかし、追加調査地点3か所を加えた平均の保毒虫率は0.7%であり、依然として縞葉枯病罹病性品種では発病する可能性があります。

表 イネ縞葉枯ウイルス保毒虫率検定結果

調査地点	保毒虫率 (%)			
	R5	R4	R3	平年 ^{*2}
岐阜市又丸	0	0	0	0.9
羽島市	0	0	0	0.3
北方町	0 ^{*1}	0	0	1.5
海津市	1.0	0	0	1.5
神戸町	0	0	0	1.3
大野町	0	0	0	1.3
関市	2.1	1.0	0	1.0
以上7地点平均	0.4	0.1	0	1.1
岐阜市城田寺	3.1	-	-	-
垂井町	0 ^{*1}	-	-	-
養老町	1.0	-	-	-
以上10地点平均	0.7	-	-	-

*1：R5の北方町および垂井町の検定数は、それぞれ80頭、92頭で実施
(R5の他地点は、全て1地点当たり96頭)

*2：過去10年間の平均値

-：未実施

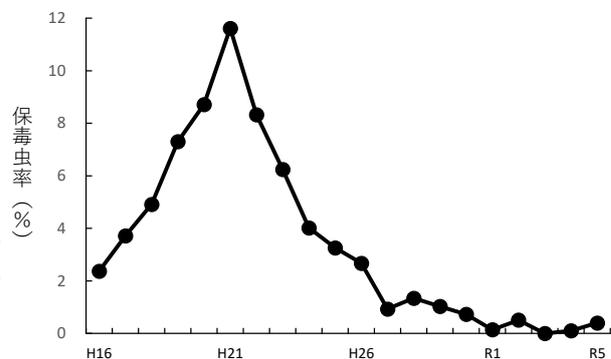


図 イネ縞葉枯ウイルス保毒虫率年次推移

(備考)

- ・簡易ELISA法による検定 ※H26までは高比重ラテックス法による検定
- ・小麦ほ場で採取したヒメトビウンカ幼虫を供試
- ・供試虫採取：令和5年5月中旬～下旬（令和5年7月検定）

- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。

農薬登録情報提供システム

<https://pesticide.maff.go.jp/>

- ・当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。

岐阜県病害虫防除所

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>